

2024年9月30日

東芝テック株式会社

ELERA[®]売場移動型セルフレジシステム
「ピピットセルフ」200 店舗導入を突破！
～月間利用回数 50 万回以上～



東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）は、カート型セルフレジ「ピピットカート」および ELERA[®]売場移動型セルフレジシステム「ピピットセルフ」が 2024 年 9 月に全国累計 200 店舗で導入されたことをお知らせします。

「ピピットセルフ」は、消費者自身のスマートフォンや店舗が用意したタブレット端末付きのショッピングカートを利用し、商品をスキャンしながら買い物を楽しむことができるソリューションです。リアルタイムで合計金額や割引が表示され、専用会計機で簡単に支払いが完了します。消費者は混雑時でもスムーズに会計ができるとともに、スキャンした商品に関連して表示されたクーポンや広告を利用しながら快適なお買い物ができます。また、店舗のレジ係員の負担軽減や人手不足への対応にも貢献します。

※「ピピットセルフ」は「ピピットカート」の後継機です。

2024 年 9 月末現在、「ピピットカート」および「ピピットセルフ」はスーパーマーケットやドラッグストアなど全国累計 200 店舗以上で稼働し、月間利用回数は 50 万回を超えています。2024 年 1 月には「ピピッ

トセルフ」と親和性の高い、セキュリティゲートと会計機を連動したソリューション「ピピットチェック」を発売しました。



東芝テック株式会社はこれからも、最適な売場配置やレジ配置、データソリューションなど、店舗オペレーション効率化に向けた DX を支援するサービスを提案し、消費者と店舗へ新たな買い物体験の提案と社会課題の解決を目指してまいります。

<ELERA[®]売場移動型セルフレジシステム「ピピットセルフ」概要>

「ピピットセルフ」は、消費者自身のスマートフォンや店舗が用意したタブレット端末付きのショッピングカートを利用し、商品をスキャンしながら買い物を楽しむことができるソリューションです。リアルタイムで合計金額や割引が表示され、専用会計機で簡単に支払いが完了します。消費者は混雑時でもスムーズに会計ができますとともに、スキャンした商品に関連して表示されたクーポンや広告を利用しながら快適なお買い物ができます。また、店舗のレジ係員の負担軽減や人手不足への対応にも貢献します。

「ピピットセルフ」は東芝テックが開発を推進するグローバルプラットフォーム「ELERA[®]」上に構築され、さまざまなマイクロサービスとの連携、利活用が可能となり、店舗ごとの課題に即したあらゆるソリューションの提供を実現します。

事例紹介ページ：<https://www.toshibatec.co.jp/products/pos/casestudy/case01.html>

*記載されている商品・サービス名は、東芝テック株式会社またはグループ各社の登録商標または商標です。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-6830-9151